

打席で利用手続き

スポーツメディアが ゴルフ練習場を改修

日本道路のグループ会社スポーツメディア(東京都港区、菊池均社長)は、埼玉県所沢市のゴルフ練習場「クレアゴルフフィールド」の設備と施設内装を全面改修し、23日にリニューアル完成披露会を開いた。菊池社長と久松博三日本道路社長がいさつに立ったほか、久松社長による始球



池社長は「この素晴らしい施設で顧客に快適に、そして楽しく練習してもらい、クレアゴルフ28年間の最大入場者数を塗り替えることができるよう、スタッフ一

式「写真」や所沢市出身のプロゴルファー杉山美帆さんによる試打などを実施した。1992年1月に開業した施設で、日本道路の合材工場跡地に立地している。リニューアルに際しては「手軽に・気軽に」をコンセプトとして、ICカードリーダーで各打席の利用手続きができるようにしたほか、クラブハウス内には室内パター練習場や月額1000円で利用できる貸しロッカーを設置した。また、90分のみだった利用プランに30分と60分を追加し、初心者でも利用しやすとした。

同取り組んでいく」と語った。久松社長は「日本道路グループはSDGs(持続可能な開発目標)経営を掲げている。ゴルフ練習場事業を通じて多くの方にゴルフの良さを広め、浸透させる取り組みはSDGsの『目標3・全ての人に健康と福祉を』に該当する。今後も、顧客のニーズに応えることでこれまで以上に利用してもらい、『社会から信頼され存続を望まれる企業』『持続可能な社会づくりに貢献できる企業』となることをグループ一丸となって目指す」と意欲を示した。



建設通信新聞

2020年12月24日 003面 01版 No. 06